

名称 WDC (World Data Center)

日本語名 世界データセンター

親機関 ICSU

住所 ICSU, 51 Boulevard de Montmorency, F-75016 Paris

国名 FRANCE

電話 33-1-45-25-03-29

ファックス 33-1-42-88-94-31

1. タイプ：国際データセンターネットワーク

2. 地理的範囲：世界

3. 目的

WDC はICSUの1957年国際地球観測年 (International Geophysical Year) から得られた情報を蓄積するために同年設立された。ICSU-WDCパネルは個々のデータセンターの活動を調整する役割を担っている。現在27のWDCが地球環境に関する種々のデータを収集・保管・提供している。

WDC は一般に国別データセンターと併設され、各国政府によって資金援助されている。米国 (WDC-A) は9のデータセンターを支援し、ロシア (旧ソ連, WDC-B) は2つを運営している。他の16のWDC (WDC-C) は、日本、スイス、英国などに設置されている。1990年にはWDC-Dが中国に数カ所設置される計画である。

4. データ管理

地球物理、太陽、環境データが種々のデータ源から入手され、国際的に推奨される手順によって管理されている。例えば、1989年日本に温暖化ガスのWDCが気象庁に設立され、世界規模でCO₂, CH₄, CFC, NO_x データを収集している。これらのデータセンターから有料で情報を入手しえる。コンピュータ技術の進展状況からICSU-WDCパネルは、センターの事業計画を改定し、電子・通信技術によるデータ交換に重点をおいた。さらにCD-ROMによるデータ提供が調査検討されている。

5. 協力

WDC は種々のデータ・情報源から情報を入手し、蓄積している。その一つとしてIOCの国際海洋データ交換システム (International Oceanographic Data Exchange System) のデータを蓄積している。

6. 参考文献

HEM, 1990: A Survey of Environmental Monitoring and Information Management Programmes of International Organization.

ICSU, 1987: Guide to the World Data Center System, part 1, The World Data Centers, 91 p.

ICSU, 1989: Guide to the World Data Center System, part 2: Ionosphere, part 3: G

7. その他

世界データセンターの詳細については、第二部の表-4を参照。